

はじめに

もくじ

グループの中には、リーダーもいればリーダーではない人もいます。リーダーではない人の中にも、まるでリーダーのように周りと協力したり、積極的に意見を出したりする人がいます。では、リーダーとリーダーではない人の違いは何でしょう？

例えば班長の場合、そうじ当番をさぼっている人がいたら「私はろう下側の机からふくから、〇〇さんも窓側の机からふいてくれるかな」と注意したり、時計を見ながら「あと3分しかないから、まだ終わっていない人を手伝って！」と指示を出したりします。

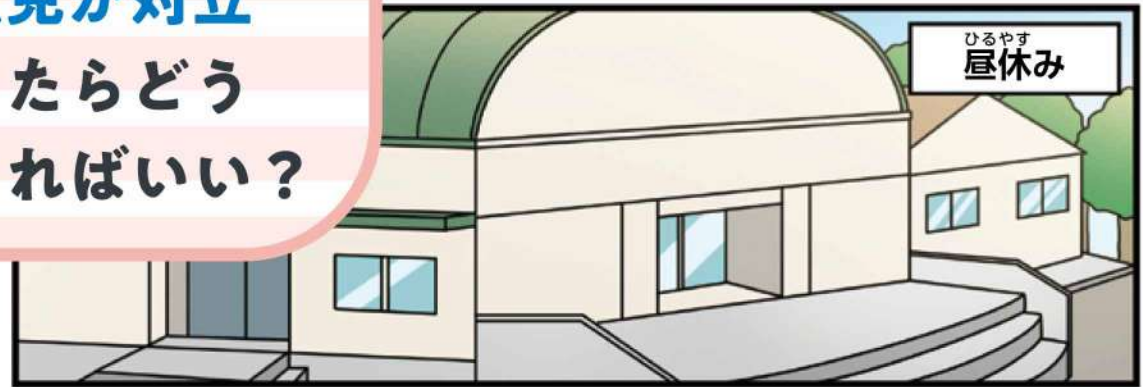
つまり、リーダーには役割があるということです。それは、そうじ当番の場合、決められた時間内に教室をきれいにそうじする責任(やらなければならないこと)があるということです。その責任をやりとげるため、リーダーにはさぼっている人に注意したり、時間内に終わるための指示を出したりする権限(やってもいいこと・やることが許されていること)が与えられているわけです。

しかし、これからの時代は、役割や権限が与えられていなくても、自分なりに考えて自然と行動するリーダーシップのスキルを身につけることが大切です。誰もがリーダーシップを身につけることで、予測困難な時代を生き抜く力となり、あなたやあなたの周りの大切な人を助けてくれることでしょう。もちろん、リーダーになるときも、自信を持ってチャレンジできますよ。

立正大学教授・監修
鹿嶋 真弓

はじめに	02
みんなで意見を出し合いながら活動するために、リーダーや周りの人はどんなことをすればいいのかな？	04
エピソード★ どうすればうまく話し合えるかな？	06
まずはみんなの意見を聞こう	08
エピソード★ 意見が対立したらどうすればいい？	10
意見の共通点を見つけよう	12
エピソード★ 最初から多数決で決めてしまえばラク？	14
みんなが納得できるように話し合おう	16
エピソード★ みんなが意見を言いやすいふんいきかな？	18
反対意見も大切な意見のひとつ	20
エピソード★ どうしたら意見をうまく伝えられるかな？	22
相手がうれしくなる言葉で伝えよう	24
エピソード★ チームと指導者で意見が食い違ったら？	26
チームの状況を伝えて相談しよう	28
みんなの強みやアイデアをいかせるようになろう	30

意見が対立したらどうすればいい？



意見の共通点を見つけよう

み なさんはクラスや部活動、友達同士での話し合いで、意見が分かれて何
も決まらなかったことや、遠りよして相手の意見に合わせたという経験は
ありませんか。

リーダーシップとは、自分から行動して、周りの人たちと助け合うことです。自
分の意見を通そうとしたり、意見を伝えることを我慢したりしては、みんな
が納得して行動することは難しくなります。だからこそ、公平な立場でみんなの意
見を引き出し、コミュニケーションや協力をうながすファシリテーションスキルが
重要になります。

も し話し合いで2つの意見が対立したら、まずはそれぞれの意見を詳しく聞き
ましょう。意見を聞くときは、エピソード1で紹介したように、ふせんや黒
板、模造紙を使い、文字に書き出して目に見えるようにします。すると、意見が対
立している人同士も、相手や自分の考えを整理することができます。そして、それ
ぞれの共通点を探し、お互いに納得できる解決策を考えましょう。慣れてきたら書
かなくても頭で整理して、言葉でていねいに伝えられるといいですね。

お互いに納得するように 意見をまとめてみよう

前のページのマンガのエピソードを例にして、AさんとBさんの話し合いのファシリ
テーションをし、学級委員として二人が納得する解決策を考えてみましょう。

①それぞれの意見を詳しく聞き、書き出していく

AさんとBさんの意見を詳しく聞きましょう。このときファシリテーターは自分
の意見を伝えるのではなく、話し合いがうまくいくように発言をうながします。

②それぞれの共通点を見つける

二人の意見の共通点は「下級生も一緒に楽しく遊ぶかどうか」を考えていること
ですね。



③それぞれが納得する解決策を考える

②をふまえて解決策を考えてみましょう。例えば、やわらかいボールを使う、ボールを使ってできるおにごっこにするというアイデアも考えられますね。